

目 次

〔 A 〕 業 務 の 部

I	秋田県衛生科学研究所の機構	1
II	現職員並びに業務分担表	1
III	昭和43年度予算決算額調	2
IV	業務内容	3
(1)	総務課の業務内容	3
(2)	細菌病理科の業務内容	3
(3)	理化学検査科の業務内容	3
(4)	成人病科の業務内容	3
(5)	母子衛生科の業務内容	4
(6)	食品栄養科の業務内容	4
(7)	環境衛生科の業務内容	4
V	業務実績	4
(A)	細菌病理科の業務実績(1)	4
a	伝染病、食中毒およびその他の検体の検査実績	4
b	赤痢菌の型別検査実績	5
c	食中毒の細菌学的検査実績	6
d	<i>Clostridium welchii</i> および <i>Vibrio parahaemolyticus</i> による食中毒防止に関する調査実績	6
e	ボツリヌス菌 (<i>Clostridium botulinum</i>) の調査実績	6
イ	男鹿半島及び旧八郎潟水域の土壌調査実績	6
ロ	「はたはた」飯ずしの実態調査	7
f	伝染性疾患(日脳、しよう紅熱、ジフテリア)流行予測事業に伴う検査実績	8
g	抗酸性菌の検査実績	9
h	梅毒血清検査実績	10
(A)	細菌病理科の業務実績(2)	10
a	月別病原診断受付患者(検体)数	10
b	ウイルス分離検体受付数と分離結果	11
c	ウイルス学的血清検査受付検体数	11
d	各種病原ウイルスに対する免疫調査実績	12
e	ポリオ流行予測事業実績(厚生省委託事業)	12
f	疾患群別、機関別検索症例数と病原診断例数	13
(B)	理化学検査科の業務実績	14
a	水質試験	14
(1)	水道水精密検査	14
(2)	水道水定期検査	15
(3)	その他の水の適否試験	15
(4)	特殊成分検査	15

b	食品試験	15
c	薬品試験	16
d	温泉分析	16
e	放射能検査	18
(c)	食品栄養科業務実績	18
1	秋田地方山菜の栄養分析	18
2	秋田県奨励品種水稻粳玄米の成分分析	19
3	八郎潟干拓農場(大潟村)収穫米の栄養分析	19
4	市販の牛乳の脂肪、カルシウム含有量調査	19
5	依頼検査	19
6	学会	19
7	山村(開拓地)の栄養状況調査	
8	山村婦人の月別栄養推移調査	
9	秋田県食生活パターン調査	
10	質問表による栄養診断方法の検討	
(D)	環境衛生科の業務実績	20
(1)	排液処理水試験実績	20
(2)	BOD試験実績	20
(3)	大気汚染調査	21
(E)	母子衛生科業務実績	24
A	モデル地区における調査研究	24
B	くる病実態調査	25
C	不幸な子どもを生まない施策に関する調査	26
D	精神衛生に関する研究	28
E	他機関との協力事業	31
F	衛生教育に関すること	31
G	学会、研究会	31
(F)	成人病科の業務実績	32
(1)	本荘市石沢地区における検診実績	32
(2)	南秋田郡井川村における検診実績	33

〔B〕 調査研究の部

1.	昭和42年秋田県内に於て検出した赤痢菌の薬剤耐性について	34
	細菌病理科 茂木武雄	
2.	昭和43年秋田県下集団発生時検出赤痢菌の薬剤耐性について	39
	細菌病理科 茂木武雄	
3.	秋田県に於ける土壌中 Clostridium botulinum の再度分布調査	42
	秋田県衛生科学研究所	
	小林 運 蔵	
	金 鉄三郎	

4	「ハタハタ」飯ずしの実態とボツリヌス菌の調査	細菌病理科 小 林 運 蔵 金 鉄 三 郎	46
5	土壤中の Clostridium welchii の耐熱性菌とその Hobbs Type について	秋田県衛生科学研究所 金 鉄 三 郎	51
6	魚類、肉類等の加工調理食品の Clostridium welchii の汚染調査 について	秋田県衛生科学研究所 金 鉄 三 郎	55
7	秋田県に於ける日本脳炎の流行予測調査について	秋田県衛生科学研究所 小 林 運 蔵 茂 木 武 雄 秋田県立中央病院（微生物検査科） 須 藤 恒 久 秋田経済大学附属短期大学 園 部 寿 昭	59
8	昭和43年秋田県内ポリオの流行予測調査結果について	秋田県衛生科学研究所 坂 本 昭 男 秋田県立中央病院 須 藤 恒 久 森 田 盛 大 藤 原 登 美 子	65
9	Adeno Virus 3型の秋田県内浸淫調査について	秋田県立中央病院中央検査部微生物検査科 秋田県衛生科学研究所 須 藤 恒 久 秋田県立中央病院中央検査部微生物検査科 森 田 盛 大 藤 原 登 美 子 秋田県衛生科学研究所 坂 本 昭 男	72
10	インフルエンザに関する血清疫学的研究 昭和43年秋田県におけるインフルエンザA2型及びB型の流行並びに本県 住民の各種A型インフルエンザウイルスに対する抗体反応について	秋田県立中央病院中央検査部微生物検査科 秋田県衛生科学研究所 須 藤 恒 久 秋田県立中央病院中央検査部微生物検査科 森 田 盛 大 藤 原 登 美 子	79

	秋田県衛生科学研究所	坂本昭男	
	東北大学医学部細菌学教室	石田名香雄	
11.	秋田県に於けるヘルペスウイルス群の血清疫学的観察		103
	特に都市及びその近郊部と山村に於けるウイルス伝播の相異を中心として		
	秋田県立中央病院中央検査部微生物検査科		
	秋田県衛生科学研究所	須藤恒久	
	秋田県立中央病院中央検査部微生物検査科		
		森田盛大	
	東北大学歯学部微生物教室	日沼頼夫	
	東北大学医学部細菌学教室	石田名香雄	
12.	市販食品における着色料の衛生的調査		111
	理科学検査科	斎藤ミキ	
		芳賀義昭	
		高山和子	
		勝又貞一	
13.	陸水各種食品及び土壌等の放射能測定調査について(昭和43年4月～昭和44年4月)		117
	理化学検査科	斎藤ミキ	
		芳賀義昭	
		高山和子	
		勝又貞一	
14.	微量拡散分析法によるエタノールの簡易検出法について		125
	理化学検査科	芳賀義昭	
15.	河川水、海水中に含まれるパルプ排液の検出法について		128
	理化学検査科	斎藤ミキ	
16.	菅江真澄翁と温泉		131
	秋田県衛生科学研究所	児玉栄一郎	
17.	高血圧症に関する調査研究 第5報		135
	秋田県本荘市石沢地区における5年間の高血圧症検診成績について		
	秋田県衛生科学研究所	児玉栄一郎	
		船木章悦	
		今野宏	
	秋田県本荘保健所		
	大阪府立成人病センター		
		小町喜男	
		飯田稔	
		島本喬	
		近山行夫	
		高橋弘	
		上畑鉄之丞	
		小西正光	

18	高血圧症に関する調査研究 第6報	150
	高血圧症多発地域住民の血清蛋白分画について	
	秋田県衛生科学研究所	今野 宏 船木 章悦 児玉 栄一郎
19	秋田県における脳卒中死亡ならびに心臓死亡の動向について	159
	秋田県衛生科学研究所	児玉 栄一郎
20	秋田県の農村における母子衛生について V	185
	(モデル地区の実態と今後の課題)	
	秋田県衛生科学研究所母子衛生科	伊藤 玲子 金野 直子
	秋田県本荘保健所	
	秋田県矢島保健所	
	秋田県五城目保健所	
	秋田県秋田保健所	
21	3才児のアンケートならびに精神発達調査について	211
	秋田県衛生科学研究所母子衛生科	伊藤 玲子 今野 直子
	保健所(花輪、大館、鷹巣、能代、五城目、男鹿、秋田、本荘、矢島、角館、大曲、横手、湯沢)	
22	ビタミンD過剰症	219
	特にその発生原因の検討と対策	
	附 ビタミンDによるくる病予防並びに治療対策	
	秋田県立中央病院小児科	広岡 豊 大野 忠 池田 盛治 稲庭 八雲
	秋田県衛生科学研究所母子科	伊藤 玲子
23	最近におけるくる病予防に関する2、3の問題点	230
	秋田県立中央病院小児科	広岡 豊 吉岡 邦 大野 忠 久保田 應
	秋田県衛生科学研究所	伊藤 玲子 金野 直子
24	秋田地方の山菜の栄養成分について(第4報)	239
	秋田県衛生科学研究所	食品栄養科
		宍戸 勇 児玉 栄一郎

25	山村（開拓地）の栄養状況について（第3報）			244
		食品栄養科	菊地亮也	
		湯沢保健所	竹村 睦	
26	山村婦人の月別栄養推移調査について			257
		食品栄養科	菊地亮也	
		湯沢保健所	竹村 睦	
		雄勝農林事務所	松坂キエ	
27	秋田県食生活パターンの一考察			272
	白米と味噌、漬物の相関々係について			
		食品栄養科	菊地亮也	
28	質問表による栄養診断方法の検討			281
		食品栄養科	菊地亮也	
29	キタカギノテクラゲ (<i>Gomionema oshoro Uchida</i>) によると推定されるモズク食中毒について			288
		秋田県男鹿保健所	上村孝次	
		秋田県衛生科学研究所	児玉栄一郎	
30	秋田の飯ずしとボツリズム (<i>Botulism</i>)			291
	秋田飯ずしの由来について			
		秋田県衛生科学研究所	児玉栄一郎	
31	秋田県産水稻奨励品種玄米白米の成分について 第5報			303
	同一品種の地域別収穫米の脂肪含有量、その他			
		食品栄養科	宍戸 勇	
32	市販牛乳の脂肪、カルシウム及びその他成分の含有量について			308
		食品栄養科	宍戸 勇	
33	大気汚染調査報告（第3報）			315
		秋田県衛生科学研究所	児玉栄一郎	
		環境衛生科	三浦 栄一	
			船木 忠一	
		理化学検査科	芳賀 義昭	
34	天然資源開発利用会議 (UJNR) 報告			328
			児玉栄一郎	